

akta

community center
akta monthly paper
2016 January No.25



2016 / 1

My Life My Sex 25

Taoと征吾



不安はあっても、
まだ見ぬ自分を想像して、
やつたことないことも、
やつてみたら意外といいのかなって

——今月のインタビューはトランスジェンダー(※1)のTaoさんと、ストレート男性の征吾さんです。ふたりは同じ年の友達同士ということですが、知り合ったきっかけは?

征吾：いわゆる出会い系アプリ(編注：ストレート向け)ですね。

Tao：私が女の子のフリをしてメッセージを送ったら、彼からすぐ返事がきて、トントン拍子に「じゃあ夜会うか?」ってなったの。いつもは最初に女のフリをし

て、関係が深まってから途中でバラして、まあいいよって言われる流れが多いんだけど、いきなり会うことになったので、言うに言えなくなっちゃって(笑)。

征吾：結構アプリにオカマの人とかゲイの人が多いんですよね。ゲイの人は写真を見ればわかるんだけど、Taoがすごく写りのいい写真を載っけてたんで(笑)。やたら話が順調に進むからおかしいなーと思ってたんですよ。女の子って普通怖がっちゃうんでそんなにすぐ会ってくれないですからね。会って声を聴いて、すぐ女じゃないなってわかったんだけど、「ごめんやっぱ

帰るわ』ってしちゃうのもよくないし、なにか人生経験のプラスになればと思って、とりあえず『車乗って』って言って、一緒に葛西臨海公園に行ったんだよね。

Tao：彼が格闘技をやっているって知ってたんで、自分がオカマだってバレで攻撃でもされたら怖いなって思ってたら、パニクって汗だくになっちゃった(笑)。彼からしてみたら「なにか人生経験のプラスに」なんて思ってたかもしれないけど、私は確実にヨコシマな気持ちだったんで、「一発やれりゃあいいや」くらいのつもりだったんですけど(笑)、普通に友達としてどんどん仲良くなっちゃって。でも彼の出す態度が、若干彼女にする態度じゃねーか？って思う時があって、かすかな期待もあったりするんですけどね。

征吾：実際そういう行動は取ってるかもしれないですね。彼女にそのうち彼氏ができちゃったりすると、寂しいと思うんですよね。自分勝手なんですね。

Tao：付き合いが長くなってくると、彼も性欲があるのでは、セックスの話とか「聞きたくない！」と思いつつ好奇心で聞くと、もうインタビューに載せられないような話とかなんでも赤裸々に話すんですよ(笑)。アプリで「3Pしませんか？」って誘われて行ったら、騙されてその男とふたりだけだったりとか(笑)。

征吾：あれはやられたわ～。待ち合わせ場所に、来るはずだった女の子が来ないって言って、男だけがいたんですよ。「女の子来るまで家で飲んで待ってましょうよ」と言われて付いて行ったら、お酒飲みすぎて寝ちゃって。そこで起きたら男がスッポンポンでハアハア言いながらチンコしごいてるんですよ！で、「イキたいから僕の乳首舐めてください！」って言われて、寝ぼけ眼で自分でもなにやってんだろう？って思いつつ、そいつの乳首舐めちゃったんですよね(笑)。

Tao：その人の乳首舐められるなんなら、私の乳首舐めろよって感じですよ(笑)。そんな話を聞くから私も「もしかしてこの人男もイケるのかな？」って期待しちゃって、勝負下着込んで花園神社なんか散策して、なんかいいことがあるかな～と思ってたら、どういうわけか戦いが始まっちゃって(笑)。ストリートファイターミたいな。私も元々格闘技やってたし、同じ年だから負けるのも悔しいと思ってたら、関節技決められちゃったの。

征吾：こう見えて彼女も元男だから力が強いんですよ。やられると結構痛いから自分も腹立っちゃって(笑)。彼女と知り合ったことで、この年齢にして新たな発見っていうか、知らない世界を知ったなっていうのがあります。自分、一回女装してみたいなっていう願望があるんですよね。化粧したらどうなるんだろうな？とか。ちょっと痩せないと無理かもしれないけど。宝塚の男役みたいな人が好きなんで、この間も大劇場に観に行つて感動して泣いちゃいました(笑)。Taoちゃんにニューハーフのバーに連れて行ってもらったことがあるんですけど、ニューハーフの人、頭の回転が速いっていうか一緒に話してて面白いんですよね。

Tao：それはそいつがあんたとやりたいからよ。あんたが寝ぼけたブサイクだったら、そんな話しないわよ(笑)。見た目がいい人って、発言が上から目線じゃねーか？って昔から感じてるんですよね。「ニューハーフの人って面白くて～」とか言われても、なんだその言い方？て思っちゃうんですよね。

征吾：たしかに、なるほど。そう言われてもしょうがない。見た目もたいしたことないんですけどね……。

Tao：まあ見た目はあと数年ですからね。誰でも歳を取っていくんだから。

—— Taoさんは周囲の人たちにカミングアウトはしていますか？

Tao：自分のお店を持つ前に友達の美容室で働いてて、その人と折り合いが悪くなった時にカミングアウトしたんですけど、ちょっと失敗したというか「どうしていいかわかんない」って言われちゃいました。その時くらいから自分もトランスジェンダーになり始めて、服装なんかも変わってきてたんで、その個性がここで出せないんだったらもうお店をやめようと思って、自分のお店を出したんです。それからは自由が利くようになって出会い系の幅も広がったので、カミングアウト自体は失敗したけど、結果的には良かったのかなって今は思いますね。

—— 良かったと思える経験になったんですね。それが初めてのカミングアウトですか？

Tao：初めてカミングアウトしたのは25歳の時で、当時付き合ってた人とケンカして、家から飛び出して終電ないからどうしようってなって、地元の友達に迎えに来てもらった時にしました。もともとナヨナヨしてたんで学生時代の人たちはみんなわかつてたみたいなんですけど、優しい人たちに囲まれてたのかな。自分はドキドキしながら改めて話したら、「そんなことわかつてたからどうでもいいよ」みたいな感じでした。トランスジェンダーだともう歩いているだけでバレますからね。別に気にはしてないですね。最近LGBT（※2）という言葉が浸透して、そういうカテゴリズで社会に伝えていく必要もたしかにあると思うんですけど、世の中的にはもう「オカマ」っていう言葉が氾濫しそぎちゃって、その認識を変えることはもう難しいなと思うんですよね。あまり気難しいと思われちゃうのもアレだから、「はいもうオカマです」で私の場合はいいかなと思ってる。幼少期の頃はイヤでしたけどね、今はもう楽ですね。

征吾：自分はそういう言葉のルールとか全然わからないで、気づかないうちに失礼なことを言っちゃってたりするんですよね。その都度指摘してくれたらいいんですけどね。「やっぱり骨がごついよね」とか、「ジャニーズ系だよね」とか「ボーイ・ジョージだよね」とか言っちゃうんで（笑）。

Tao：自分がなりたい系統と言われるものが全然違うので、若干イラっとはしますけどね（笑）。気にはしてないですよ。

—セーファーセックスについて心がけていることはありますか？

征吾：海外旅行でやったりする時は怖いんで絶対ゴム付けますけど、国内だと相手が付けてくれって言われないまま付けないですね。でも付けないで「おりゃ！」ってやって、相手の女の子にめちゃ怒られることもあります。

Tao：HIV検査は行かないの？

征吾：格闘技の先輩にも「検査行ったほうがいいよ」って勧められたけど、ちょっと怖くて行けてないよね。

Tao：昔エッチしようとした相手がおチンチンに貞操帯を付けていて、鍵を渡されて、「僕はHIV陽性で、もちろんセーファーではするけど、OKだったらその鍵を開けて。ダメだったら開けないで」って言われたことがあって、「ごめんなさい鍵は開けられない」って結局開けないでやったんですけど、今思う悪いことしちゃったかな。私は受け身なので、男性側に意識がないと。今まで裏声出してアンアン言ってたのに、急に「ちょっと待ってあんたゴム付けてよ！」って言って萎えられてもなって思って。言えなくてナマでしたこともあるんですけど（笑）、後で気になって、あまり意味ないんでしょうけどアナルを洗ってみたりとか。今まで奔放にやってきたんですけど、根底は神経質なので大丈夫かなと思っています。HIV検査は1年に一回くらい行っていますよ。何回行ってもドキドキしますね。もしHIVになっちゃったとして、死なない病気になってきているって耳には入りますけど、実際どこに行って、どういう薬を飲んで、とかそういう情報をもっと知りたいなって思いますね。

— 2016年の目標とかありますか？

Tao：私は目標みたいなのを設定したことがなくて、その時その時のチャンスを「こうしたらこうなるかな？」くらいでやってきたんで。不安はあっても、まだ見ぬ自分を想像して、やったことないことでも、やってみたら意外といいのかなって思って自分のお店もオープンしたし。

征吾：自分は家業を継いだんで、将来的には経営者としてやっていくことになるんで、仕事を覚えてしっかりやっていきたいなと思います。Taoちゃんとは一緒に伊豆に行きたいねって話をしたんで、実現したいなと思いますね。おいしいごはんたべて、おいしいお酒飲んで。自分は一緒にお風呂入るの平気なんですが、彼女はちょっと恥ずかしいみたいで。

Tao：え～自分は全然！

征吾：この前、恥ずかしいって言ってたじゃん！

Tao：まあ若干のテレはありますけど、付いてるもんは一緒にだし。……でもやっぱりちょっと恥ずかしいかな（笑）。

TOPICS

HIVcheckスペシャルデー

1月16日(土) 19時～23時まで検査キットが受け取れます!

●22時までフリースペースとしても開放 22時～23時は検査キット受取専用

コミュニティセンターaktaでは、ゲイ・バイセクシャル男性に無料・匿名で、HIV検査キットをお渡しています。この時間は専門家による検査キット希望者への相談もお受けしています。

毎週木曜日 19時～22時の配布も継続中!



aktaで検査キットを
受け取る



自宅で
採血する



国立国際医療研究
センターに郵送する



hivcheck.jpで
結果確認

HIVcheck.jp

[hivcheck.jpへアクセス!](http://hivcheck.jp)

無料
匿名



この検査は、国立国際医療研究センター・エイズ治療・研究開発センター(ACC)が研究として実施するものです。



名 前 征吾
年 齢 37
出 身 東京都
仕 事 会社員
好きしたこと 穿き物
タ イ ブ メンズ



名 前 Tao
年 齢 36
出 身 東京
仕 事 美容師
好きしたこと ゲーム
タ イ ブ 頭がいい人

※1 トランスジェンダー……生まれたときに法律的／社会的に割り当てられた性別にとらわれない性別のあり方を持つ人。性別違和(旧:性同一性障がい→生物学的性別と性自認とが一致しない)の人たちも含まれる。

※2 LGBT……レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーを指す言葉。

このコーナーでは、リアルなセックス観や、セクシュアリティについての語りをご紹介しています。モデルの語りは多様なようのひとつです。みんなが自分のセックスを振り返ったり、セーファーセックス(コンドームを正しく使うなどのより安全なセックス)について考えるきっかけになればと思います。

aktaウェブサイトで、バックナンバーを閲覧できます。

akta マンスリー



TOPICS

LGBT成人式

「成りたい人になる(=成人)」ための決意をし、その一步を踏み出す"あなた"の節目の日

2011年度より、岩手・石川・長野・東京・愛知・大阪・愛媛・福岡・長崎で計27回開催してきた、日本最大級のLGBT若者向けエンパワメントイベント※。

世田谷区(12・13・14年度)世田谷区教育委員会(13・14年度)後援のもと全国50団体以上からの賛同を頂き、報道回数は約80回、4年間での、のべ参加人数は約3,000名を超えています。

※エンパワメント……個人や集団が自分の人生の主人公となるように力をつけて、自分自身の生活や環境をよりコントロールできるようにしていくこと。

みなさんこんにちは！ 今年度のLGBT成人式(東京)の代表を務めます下平 武と申します。LGBT成人式は年齢不問、セクシュアリティ不問の成人式型のイベントで、どなたにでも、それぞれの節目の日としてご参加下さい。『成人』を『成りたい人』と定義したこのイベントには「ありのままの自分」を誇り、祝福されることで『成りたい人』への第一歩を踏み出してもいいとの想いが込められています。今年度は立食のパーティー形式！ LGBT成人式ならではの新成人の辞や、おめでとうとありがとうの気持ちは参加者のみなさまがステージに登壇し伝える参加型のコーナー(別途申込)、レクリエーションなどコンテンツも盛りだくさん！ ドレスコードは「あなたらしい格好」。是非、お誘い合わせの上、お越し下さい！

LGBT成人式(東京)代表 下平 武



2016年
開催予定

東京 2016年1月16日(土) 北沢タウンホール(要申込)

お申し込み、全国の開催地の情報については公式ウェブサイトをご確認ください。

lgbtseijinshiki2015.themedia.jp

主催：特定非営利活動法人 ReBit URL : rebitlgbt.org

World AIDS Day Party「RED awareness」 — 僕らのリアルとHUGしよう—

2015年12月1日、世界エイズデーに開催されたイベント「RED awareness」。メンタルヘルスや透析治療など長期療養における課題や、HIV/エイズのイメージについて、ブルボンヌさんと長谷川博史さん(NPO法人日本陽性者ネットワーク・ジャンププラス)によるユーモアを交えたトークショーではじまり、人気ゴーゴーボーイのDEGPAGの2人が、HIV陽性の人とその友人の往復書簡を朗読、そして、2丁目のバー「Base」のToshiさんが「いのちの歌」を歌い上げました。会場は、バビ江さんのパワフルなショーに湧き、MCのサセコさんとブルボンヌさんの絶妙な掛け合いで笑いに包まれ、みんなでHUGたいそうをしたり、DJ・M☆NARUSEの選曲で終電まで気持ち良く盛り上がりました。平日の夜にもかかわらず、ご出演、ご参加、ご協力をいただいたみなさま、ありがとうございました。



出演：ブルボンヌ、サセコ、DEGPAG、長谷川博史、Toshi、バビ江ノビッチ、マダム ボンジュール・ジャンジ

DJ:M☆NARUSE 主催:NPO法人akta 写真撮影:toboji

HIV ISSUE

HIVに感染してからの生活

HIVの治療は年々進歩していて、いまでは長期療養しつつ、これまでと同じような生活が可能な病気になっています。これまでの古い情報やイメージに振り回されないようにしましょう。平均寿命も、HIVに感染していない人と比べてあまり変わらなくなっています。

Q. 仕事や学校はどうなりますか？

A. HIVは、セックスや注射針の共有などで感染する病気で、日常生活で感染することはほとんどありません。感染がわかつても、仕事や人間関係などを急いで変える必要はありません。また、周囲に慌てて検査結果を知らせる必要もありません。治療により安定期にある人は、毎日の服薬を継続することにより、今まで通りの生活が可能です。もちろん、仕事や学校を続けることが可能です。

Q. 医療費はどのくらいかかりますか？

A. 服薬が始まると高額な医療費がかかりますが、「ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害」(1級～4級)の身体障害者手帳を取得することで、医療費の負担を減らすことができます。また、自立支援医療、重度障がい医療などの医療費助成制度を活用して、月々の自己負担金を1～2万円に抑えることができます。これは収入によって金額が変わります。病院で治療を開始する前に、これらの手続きについて説明を受けることになります。

Q. どのような治療をしますか？

A. 現在使用されている薬は、副作用が少なく、1日1回1錠の人も増えてきました。免疫力が上がると体調が良くなったり感じる人が多いようです。完治はしませんが、薬を継続することで血液中のHIVが検出できないレベルまで抑制されるようになります。

Q. どのくらいの頻度で通院しますか？

A. HIV感染が分かったばかりの頃、治療が始まったばかりの頃は、2週間～1ヶ月に1回の頻度で受診します。状態が落ち着けば、2～3ヶ月に1回の受診も可能です。受診頻度は免疫状態や合併症の有無によって大きく異なります。

不安なことやもっと知りたいことがある時は、裏面に掲載のサポート情報を活用してみましょう。HIVを持っている人も、そうじゃない人も、私たちはもうすでに一緒に生きています。コンドーム使用などのセーファーセックスと、自分のセックスライフに合わせた早い段階での検査、また定期検査をおすすめします。

参考:www.hivcheck.jp

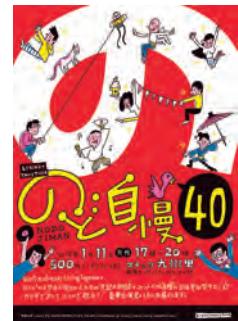
2016 JANUARY SCHEDULE

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12/29-1/6 12月29日(火)～1月6日(水)まで休館日となります。 2016年1月7日(木)16時からオープンとなります。 また、HIVcheckは1月14日(木)19時から配布となります。	7 18:30-21:00 AAセッシュブルー・マイノリティミーティング 19:00-20:30 第4回 貧困を考える性的マイノリティの集い	8  20:00-21:00 AA Gay Men's English Meeting	9  20:00-21:00 AA Gay Men's English Meeting			
10 16:00-18:00 中国語教室 17:00-19:00 第3回「LGBTと福祉研究会	11 17:00-20:00 Living Together のど自慢 のどいかが 20:00-22:00 竹輪句会	12  CLOSED	13  CLOSED	14 19:00-22:00 HIVcheck.jp	15 18:00-19:00 二丁目手芸部	16 19:00-23:00  HIVcheck.jpスペシャルデー 20:00-21:00 AA Gay Men's English Meeting
17 17:30-20:00 東京レインボーミーティング	18 19:30-21:00 ブア読書会	19  CLOSED	20  CLOSED	21 18:30-21:00 AAセッシュブルー・マイノリティミーティング 19:00-22:00 HIVcheck.jp	22	23 20:00-21:00 AA Gay Men's English Meeting
24 16:00-18:00 中国語教室	25 19:30-21:00 ブア読書会	26  CLOSED	27  CLOSED	28 19:00-22:00 HIVcheck.jp	29 	30 20:00-21:00 AA Gay Men's English Meeting
31 16:00-18:00 中国語教室	2/1	2  CLOSED	3  CLOSED	4 19:00-22:00 HIVcheck.jp	5 	6 

EVENT

Living Together のど自慢

1/11 MON(祝) 17:00-20:00



会場:九州男(新宿2丁目)
入場料:500円(1ドリンク代)
We're already Living Together.
陽性者や周囲の人の手記の朗読+コメント+カラオケ! の合体による参加型サロン。

SUPPORT

セーフアーセックスでちょっと失敗したかなと思った時や、心配なことがあったら、ひとりで悩まないで相談してみよう

HIV関連	ゲイによるゲイのためのHIV/エイズ電話相談 ぶれいす東京 03-5386-1575 土 19-21時
	HIV感染不安の電話相談 ぶれいす東京 03-3361-8909 日 13-19時
	HIV陽性者とその周囲の人ための電話相談 ぶれいす東京/厚生労働省委託事業 0120-02-8341 月-土 13-19時
	HIVマップ すぐ近くに役立つHIVの情報サイト www.hiv-map.net
	HIV陽性者のための総合情報サイト futures-japan.jp

隣接分野	統合ヘルプ・ライン・サービス アカ 03-3380-2269 祝日除く火-木 20-22時
	法律相談 アカ- 03-3383-5556 祝日除く月-金 12-20時
	こことの相談 AGP 050-5539-0246 火 13-19時
	からだの相談 AGP 050-5539-0246 第1水 13-19時
	ドラッグの話、なんでもOKなホットライン「ドラッグOKトーク」 090-4599-6444 休日除く水・金 13-19時
	法テラス 日本司法支援センター 0570-07-8374 平日 13-19時

法的トラブル解決のための総合案内所。電話・メール・面談で無料の案内をしています。

セクシャル・マイノリティ電話法律相談 03-3581-5515 每月第2木 13-19時
よりそいホットライン 社会的包摶サポートセンター 0120-279-338 24時間/通話無料

自殺予防、DV・性暴力、セクシュアルマイノリティの専用回線もあります。

RC-NET/レイブクラシス・ネットワーク rc-net.info

精神保健や薬物依存について全国の精神保健福祉センターや保健所でも匿名相談ができます。

community center akta

TEL 03-3226-8998

FAX 03-6380-0575

MAIL info@akta.jp

URL www.akta.jp

[開館時間] 16:00-22:00

[定休日] 火曜・水曜、年末年始

新宿区新宿2-15-13 第二中江ビル301



aktaではイベントやミーティング、講習会などに無料でスペースを貸し出しています。DJイベントやバザー、上映会などなど。ぜひ企画をご相談ください。※事前申し込み制、貸し切り不可

